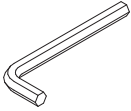


この度は、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
この組立説明書をよくお読みいただき、正しく組み立ててご使用下さい。また、この組立説明書は必要に応じていつでもご確認できるよう保管して下さい。

パーツリスト(ユニットの組み合わせによって必要なパーツの本数を同梱しています。)

①六角ボルト	②六角ナット	③六角レンチ	④ダボ(木棚板用)	⑤ダボ(ガラス棚板用)
				

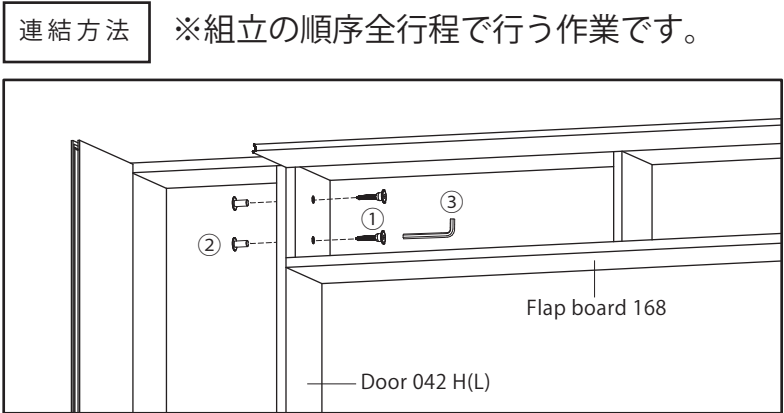
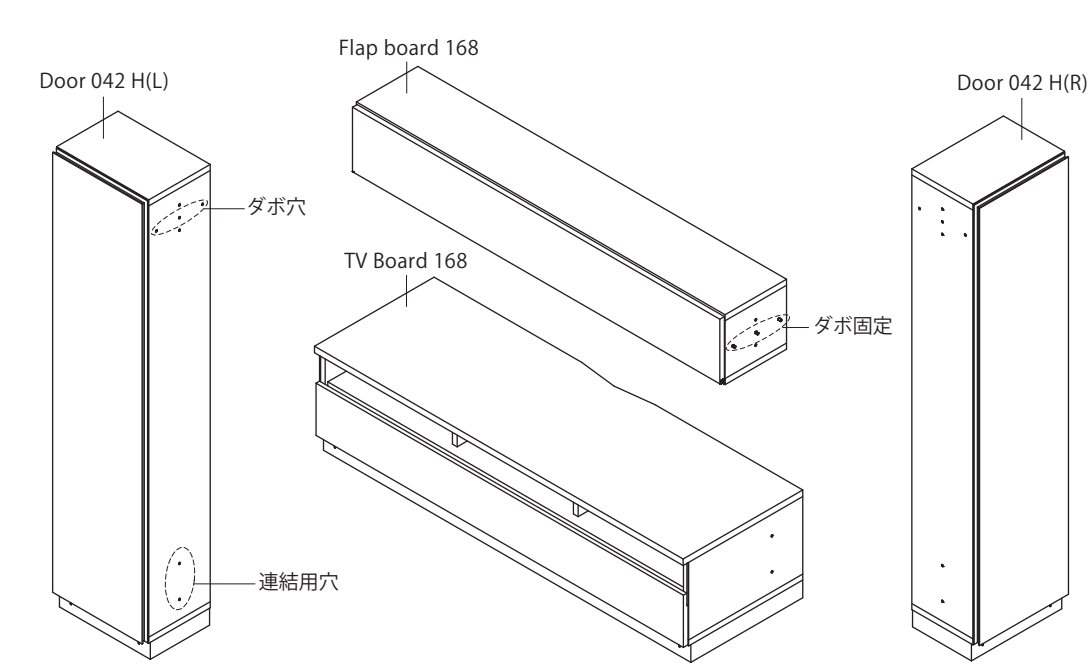
△注意

- ・パーツリストをご覧の上、各パーツを確認して下さい。組立図説ではパーツを番号で表記しますのでパーツリストを確認しながら組立を行って下さい。
- ・組立作業は必ず大人3人以上で行って下さい。スタックなどを載せる際は特に注意をして作業を行って下さい。
- ・開梱される際は床面等をキズつけないように、製品より広めの布等の上で作業を行って下さい。

■ 組立例 (TV Board 168 , Flap board 168 , Door 042 H[L] , Door 042 H[R])

CARAMELLA TV Unit Board は、各アイテムを一つ一つ連結させて組立を進めていきます。
下図の各穴の用途と「[連結方法](#)」の項目を理解して頂いた上で、組立を始めて下さい。

連結用穴・・・垂直に並ぶ2つの穴で、アイテム同士の連結を行うための穴です。
ダボ穴・・・水平に並ぶ3つの穴で、Flap board の両側面に固定されたダボを Door 042 H のダボ穴に差し込んでから連結を行うための、位置決め用の穴です。

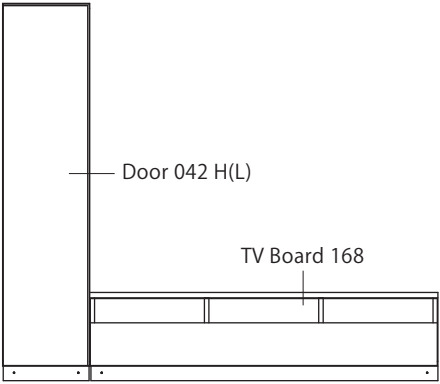


各アイテムの扉を開けると、連結用穴が内部に貫通していることが分かります。アイテム同士の穴を合わせ、Door 042 H の方から②のナットを差し込んでそのまま指で押さえ、TV Board、Flap board の方から①のボルトを差し込み、③のレンチで締めます。

※次項の組立の順序では、この方法を「[連結方法](#)」として表記します。
※組立中はアイテム同士の連結が外れない程度に仮締めで組立を進めて行きます。一つ一つを固く締め切っていくと組立がしにくくなります。
全ての連結が終わってから一つ一つを再度緩みがないように締めて下さい。

組立の順序

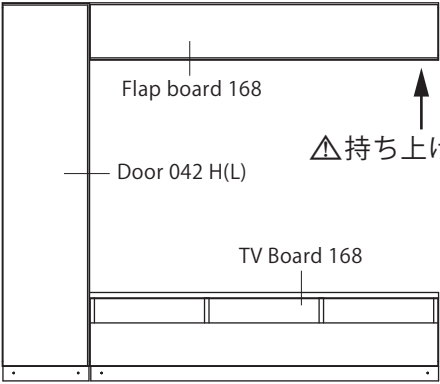
1



Door 042 H(L)

TV Board 168

2

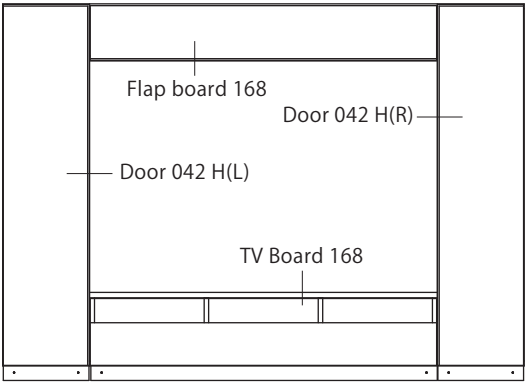


Flap board 168

Door 042 H(L)

TV Board 168

3



Flap board 168

Door 042 H(R)

Door 042 H(L)

TV Board 168

TV Board 168 と Door 042 H(L) を連結します。

まず、TV Board 168 のガラスのついた引出しを取り外します。
※取り外し方、取り付け方は、CARAMELLA Unit の組立説明書をご覧ください。Chest の引出しと同じ要領です。全ての組立が終わってから引出しを取り付けて下さい。

TV Board 168 と Door 042 H(L) のそれぞれの連結用穴を合わせます。「[連結方法](#)」で2カ所を締めます。

Flap board 168 を連結します。

※最低大人3人以上 (Flap board を持つ人：2人、ボルトを締める人：1人) で組立を行って下さい。設置する際、場合によっては長い時間 Flap board を持ち上げた状態が続きます。持つ人の交代などができるようなるべく人数を確保された上で、組立を行って下さい。

Flap board 168 に固定されたダボを Door 042 H(L) のダボ穴に合わせ、差し込みます。「[連結方法](#)」で2カ所を締めます。
※ボルトでの連結が終わるまで Flap board を持つ人は手を離さないで下さい。上図のように連結が終わっても正面右側は水平に持ち上げたままにして下さい。

Door 042 H(R) を連結します。

Flap board 168 に固定されたダボに Door 042 H(R) のダボ穴を合わせ、差し込みます。「[連結方法](#)」で2カ所を締めます。
※ボルトでの連結が終わるまで Flap board を持つ人は手を離さないで下さい。

TV Board 168 と Door 042 H(R) のそれぞれの連結用穴を合わせます。「[連結方法](#)」で2カ所を締めます。

最後に全てのボルトを緩みがないように締めて完成です。
※全てのベースには下部の台輪部分にホールがあり、③のレンチで高さの調節が可能です。